



子供が自立し

みんなの活躍で創り上げる学校



主体性

自律性

協働性

校長 島 章人

生活科という学び

9月11日(火)5時間目、担任の先生の代わりに2年2組の生活科の学習にお邪魔しました。「動くおもちゃを作ろう」と、思い思いのおもちゃを楽しそうに作っています。割り箸で作ったゴム銃あり、ゴムの力でロケットのように飛ぶ紙コップあり、紙飛行機ありと様々なおもちゃづくりにチャレンジしています。女の子はどちらかというと、飾りに近いものが多く、「これは動かないよね」と思いましたが、「先生見てください」と色紙で作ったアイスクリームを見せに来るので、「美味しそうだね」といいました。隣の男の子から「まっ茶味?」と言われて「メロン味!」と答えていました。



と、割り箸のゴム銃を作った男の子数人が、的あてを始めました。「『め』を狙って当てたら勝ち!」と言っているのので、「目は狙っちゃいかんだろ」と思っていると、『め』は黒板に貼ってあるめあての『め』カードでした。『め』カードはどんどん黒板の高いところへ移動し、的あての難易度も高くなっています。様子を見に来た教頭先生も子供たちに促され、的あてにチャレンジしましたが、「おいしい!」と言っているところを見ると、きっと当たらなかったのでしょうか。



「先生、赤いのと青いのがあるから緑がほしい」という女の子がいます。何のこと?とっていると、ヤクルトの空き容器にプリントされている文字が赤いのと青いのを持っているけど、〇〇ちゃんが持っている緑色の文字の空き容器がほしいとのことでした。「〇〇ちゃんにももらえるか聞いてみたら?」と言ったところ、「だめって言われた」とのことなので「じゃあ、我慢せなんね。」と言いました。すると、ぼそっと「我慢は嫌い!」と。おっと!親でもなく担任でもない私は、少したじろいでしまいました。いつも子供と向き合っている担任の先生に、頭が下がる思いです。



さて、時間も残すところあと7分。「後片付け!」と号令を出して…。あれ?こちらの声が聞こえているのは半分しかないのかな?もう一度、「急いで後片付けをするよ。」と少し大きな声で言うと、更に半分くらいの子が動き始めました。そんな時、昨年1年生の担任だった赤星先生が登場。テキパキと後片付けをさせ、帰りの用意をさせてくれました。国語や算数を教えるだけが先生の仕事ではないんです。特に低学年の生活科!勉強だか遊びだか分からないところに、子供たちの学びがあるのだと、改めて思いました。

地域の方のありがたさ

最近、1日交替で、教頭先生と朝の交通指導に出ています。先日、久しぶりに、西原クリニック(ファミリーマート)近くの六叉路の交差点に交通指導に出かけたところ、いつもそこで交通指導していただいている見守り隊の方が、私の顔を見るなり「あ〜、メダカは元気?」とおっしゃるのです。そう言えば、以前この学校だよりで、メダカを学校で飼い始めたということを紹介していました。そのことだろうと思い、「何とか元気です。」と答えたところ、おもむろにポケットからレジ袋に入った、何やら包みのような物を取り出し、「ホームセンターに行ったから買ってきた。このエサがいい。」と、メダカのエサを差し出されるのです。「わざわざありがとうございます。おいくらでしたか。」と尋ねたところ、「いやいや、お金の話ではない。朝から、元気にあいさつする子供が増えてきたからうれしい。」とおっしゃるのです。学校のことを思っただけでありがたい。そのことがうれしくて、子供たちのこと、地域のことをもっと大切にしたいと思ったところでした。

遠慮なくメダカのエサを頂戴し、感謝の気持ちで学校に戻ってきたところ、正門付近で、いつもお世話になっている近所の方に出会いました。見ると、汗びっしょりです。教頭先生から、「朝早くから、学校の敷地内の草を刈払機で刈っていただきました。」と聞き、万田小学校をこんなにも応援していただいている。感謝の気持ちでいっぱいになりました。

敬老の日、母にこのことを話しました。母もよほどうれしかったのか、手を合わせて「ありがとう、ありがとう」と私にお礼を言うので、「お陰様です」と返しました。

お知らせ

- 熱中症対策のため、水筒の中身にスポーツドリンクOK。前期まで(10月1日まで)
- 赤白帽子の着用徹底。あごひもが伸びていたら、三連休中に付け替えを。6年は親睦陸上(10/17)あり。
- 原則、歩いて登校。自力登校が、子供を「自立」させる第一歩と考え、状況に応じて少しずつ実践を。